



WOOLWORTH BUILDING TOWER ABOVE CLOUDS  
792 FEET HIGH.

頭を雲の上に出した紐育の摩天樓（瓦斯工業視察中の諏訪技師より）

## 工事タイムス

昭和五年歳末號

いよいよ廻る十二萬キロ 富山縣庄川筋の小牧、祖山兩發電所の常時發電豫定は十月末となつてゐたが湛水その他の關係上約五日間を延期するの止む無き状態となつたが十一月五日には小牧發電所十一月十五日には祖山發電所が相亞いで發電を開始しかつて本邦電力界未曾有の大問題を惹起した庄川筋の小牧七萬二千キロと祖山の合計約十二萬キロの大電力が常時發電されることゝなつた。

竣工の櫻宮橋 荷重試験好績 徑間長とトンナに於いて斷然舊來の例を破つた大坂市櫻宮橋は既僚の如く見事竣工したが之に先だち去る二十三日午後之がロードテストを試みるところありその後研究の結果大體左の如き好結果を得たので一般に發表するに至つた。

即ち右荷重試験には十二噸ローラー一臺、十噸三臺、八噸三臺道路掃除車(約六噸)二臺、總計七十八噸のものを用ひ、主徑間中央部に撓度試験器、吊材及アーチリブに夫々ストレスメーターを裝し前後四回に亘つて試験をなしたものでその結果中央部撓度は約四・五耗と云ふ素晴らしい成績を示し、ストレスは

吊材アーチリブ共に一平方糎に付き約四十五延を示し豫定のストレスの僅かに一割たるを得、即ち之を以て前記七十八噸の十倍即ち約八百噸に耐え得る事が實證された譯で豫想以上の好成绩に市當局も大得意の有様である。

尙ほ右試験に伴ふ振動に就いても考査するところあつたが試験器には全然現れぬ程度のものであつたと、本工事に關する記事及寫眞は新年號に於て詳報する。

橋臺工事着手の未曾川橋 往時を偲ぶ渡船を唯一の交通機關とした一號國道木曾揖斐、長良川橋梁架設問題は十數年來の懸案であつたが巨額の經費を要する關係から延々となつてゐたが昨、政府及三重愛知兩縣の建設意見が具體化し、總工費二百八十萬圓内國庫支出二百十萬圓兩縣負擔七十萬圓で橋梁界の權威者田淳氏の設計完了と共に今夏起工式を擧げて以來地質調査一般の準備中であつたが最近大體の準備成て帝都復興永代橋のケーソン工事にその手腕を誦はれた正子重三技師がこの程愛知縣の囑託に決定、ケーソン工事を擔任することになつた。而して該橋工事は木曾川を愛知縣揖斐長良川を三重縣で施工するものであつて此橋幅七間延長一千百十米突鐵材は最新式のタイドアーチであつて該橋梁完成の曉きは東洋第一の長橋となる筈である。

橋長増架費國庫で負擔 東京市橋梁課が純獨逸式を誇り總工費五十八萬三千八百八十圓八十錢の豫算を投じて豫て工事中の神田川に架する御茶の水橋は東京市内に於ける橋梁架設に於て最初に見るドイツ式に則る橋脚脚桁總べて鐵材を以つてする文字通りの鐵橋で明春三月の竣工期を控へて鋭意工事中であるが、該橋梁改築に當り省線中央驛の敷地擴張に伴ふ橋長増加に要する費用一萬七千四百九十圓(延長一・八尺分)は國庫負擔に決定した。従つて右竣工期もこれが爲め多少延長されることにならうと。

地震計式地質調査 國鐵熱海線丹那邊道の難工事は學術的研究の好題目であるが、今後地質上に如何なる變化が起らないとも限らないので鐵道省では此程丹那盆地に於て從來から試みられたことのない地震計式地質調査試験を行つた、同日は東京帝大地震研究所高橋助教授並に同地震學教室那須助教授等が出張したが、その方法としては微動計(倍率三〇、〇〇〇)を以て行つた、これが結果は頗る興

味澤く注目せられてあるが何れ近く成績發表の筈である。

○有明線龍王濱間完成 國鐵建設線九州有明線肥前龍王濱間八・一五〇軒は最近完成し、來る十一月三十日同區間の部分開通を行ふことゝなつたが新驛は肥前鹿島濱が設置せられた。

八ヶ年振りに境港愈々完成す 鳥取縣西伯郡夜見ヶ濱半島の先端に位する境港は大正十一年九月起工以來約八ヶ年の日子と約二百萬圓の工費を費して最近見事に完成し天晴れ西部日本海岸の開港場として名實共に備つたので去る十一月一日盛大なる竣工式を舉行するところあつた。この日内務省よりは大臣代理として岡田河川課長を初め大阪土木出張所より高橋氏其他鳥取、鳥根連縣知事、地方名士各町村代表者及び關係功勞者一同出席し新裝成れる港灣に臨んで同港の將來を祝福し過去八ヶ年の勞力の跡を偲ぶところあつた。

同港は總工費として百九十七萬八千三百五十四圓を計上し御臺島の南方より發する延長二千九百米の大防波堤、全長三百六十一米に及び二千噸級の船舶四隻を同時に繋留し得る大岸壁であり長さ六十五米二十二米餘の護岸工事七萬二千八百立方米の埋立其他浚渫、航路標識等遺憾なき施設をなして、今後西日本海の重要港として、益々發展するものと期待されてある。

○瀧漁港竣工 石川縣瀧漁港修築は大正八年着工以來再三遷延を重ねたが愈々先月中で竣工を見たのでこの程竣工式を舉げた。

頭初同工事は大正八年から五ヶ年工費六十萬圓内(三十萬圓は國庫補助)の計畫で着工されその後財政問題や天候の爲めの海底變化に禍ひされ大正十四年一部設備變更、更に五ヶ年三十五萬圓(内國庫補助七萬五千圓)を追加し當初から九十五萬圓十ヶ年の大工事となつたのであるが又復工事遅れ一ヶ年を延長して今回竣工したものである。尙同港は能登半島に位し水温、海流、水深等總ての點に好條件を具備して居り附近は裏日本一帯屈指の好漁港であるのに不拘この附近に格好の漁船避難港がなかつたもので同港の竣工は今後非常に業界に裨益をあたふべく大いに期待されて居る。同港の施設としては防波堤は勿論、船溜り、船揚場、斜路、給水設備等が完備して居ると。

○光明池工式 大阪府農務課に於いて六ヶ年繼續事

業として百四十九萬六千圓を計上した府下泉北郡の光明池は同地方二千町歩の灌漑用溜池として計畫されたものであり、地方農民も之が實現にあらゆる手段を講じて運動したのであるが地方農場の實情に照して是非完成すべき必要ありと認められしより急速に具體化し愈々七日直營事業として起工することになり地方選出代議士府會議員等多數出席の下に盛大なる起工式を舉行することになつた。

三千萬弗の米國新發電所 米國セイフ・ハーバー水力電氣會社が米國の權威者を蒐め日々二千五百人の勞働者を使用し工事を進行中のペンシルバニア州サスケヘンナ河の發電所は今や、工の期に近づきつゝある。この新發電所は其の地方の配電會社假へばバルチモアに於けるコンソリアート電燈會社の如きものに電氣を卸賣する豫定でペンシルバニアに於ける電氣鐵道にも使用される見込である。之に投じた資本は三千萬弗で其の中には發電所の建築費、ダムの建設費を含み設置されるタービンの能力は二十三萬一千馬力であるが、更にタービンを増設して、總能力五十萬馬力のものとするそうである。

○諏訪實氏 東京瓦斯株式會社技師諏訪氏は本年九月社命を帶び渡來し、目下各地の瓦斯事業視察中である。

○藤井眞透氏 内務技師土木試験所勤務の同氏 萬國道路會議に我國の代表として出席の命を帶び先に渡來したるが、目下各地視察中の由である。氏は道路鋪裝工事及び混凝土の合理的施工に先覺的努力をした人で、曾て本誌に關係深い事は讀者の記憶に尙ほ新な事と思はれる。

○正子重三氏 兼て大阪府の十三橋ケーソン工事を擔當完成したる正子技師は今回三重縣掛斐長良川架橋基礎工事に従事する事となり十月中旬桑名町の同架橋事務所に赴任した。

○十月下旬鐵道省工事關係に次の異動があつた。

○佐武正一氏 盛岡建設事務所長は岐阜建設事務所長に

○高井信一氏 熊本建設技師は盛岡 設事務所長に

○峯井宇一郎氏 東鐵技師は東鐵保線課長に

○齋藤飾氏 名鐵技師は札幌鐵道局保線課長に

○岡田信次氏 工務局改良課技師は東鐵國府津保線事務所長に

○池田晋氏 東京第一改良事務所技師は東鐵千葉保

線事務所長に

○安藤三郎氏 電氣局技師は東鐵川崎發電所主任に

○比企元氏 神戸改良事務所技師は門鐵鹿兒島保線事務所長に

○伊藤龜太郎氏 國府津保線事務所長は名鐵甲府保線事務所長に

○藤田金次郎氏 秋田保線事務所長は新津保線事務所長に

○山口倫三氏 熊本保線事務所長は仙鐵秋田保線事務所長に

○青山秀雄氏 門鐵技師は熊本保線事務所長に

○板橋三郎氏 札幌鐵道局技師は函館保線事務所長に。

### 歐米事情大講演會と 新歸朝者歡迎晚餐會

最近工業團體の催として最も意義ある大講演會と質素な晚餐會とがいと盛んに催された。それは十一月十八日、丸ノ内の鐵道協會に於て日本動力協會燃料協會、鐵道協會、工政會其他五團體聯合の下に最近歸朝せる工業技術家三十餘名の歡迎を兼ね大講演會と晚餐會とが催された。

講演會は日本工學會長古市公威男の開會の辭に始まり、國際會議には日本は必ず御土産のみ貰つた方であつたが、今回の會議は日本から百七十名も出席して論文も提出し大に氣を吐いたのである。今日はその報告を兼ねた講演である意味を述べ、

倉橋藤次郎氏は歐洲大戰後の各業生産過剩の爲め現在の世界的不景氣を生じてゐる因果關係を詳説して國際經濟界の現勢に及び有益なる講演であつた。

稻田三之助氏は歐米無線電信電話の沿革から今日の利用發達の狀況及び我國の進歩狀況を詳説し。

大島義清氏は獨逸の褐炭利用に就て燃料研究上の見地から透徹した視察談を試み、歐米燃料界の趨勢を述べて非常な感興を引いた。

松繩信太氏は歐米交通の現狀に就て各種の技術的視察談を試み。

斯波忠三郎氏は萬國工業會議に對する各國の好意を傳へ特に米國大統領フーパー氏の謝電を披露し且つ會見の模様等を報告して感興を與へられた。

加茂正雄氏は最後の壇上に大なる感激を以て立ちオール日本の技術家に呼びかける光榮ある言葉であつた。昨年日本の工業を視察した歐米の代表技術家

は殆んど一様に日本の進歩を認めて決して歐米に劣るものでない。寧ろより以上の進歩であると云ふ。それは決して御世辭ではない我國の眞の研究的發達を認めたものである。今回の我國の工業團體を如何に誠意を以て歡迎したか、日本帝國を如何に眞實に認めてくれたかに就て、日本工業界の國際的地位と其覺悟に就て詳説され、會員に非常な感を與へた。

### 第五回改良講演會

新秋に入りて工事關係の講演季節となり、其トップを切つて九月二十九日から四日間、丸ノ内の鐵道集合所で、鐵道省工務局主催の第五回改良講演會が開催された。

聽講者は本省及び地方局の工事關係者三百餘名で大河戸局長、橋本第一改良所長、古川神戸改良所長其他各技師も出席して始終盛會を極めた。司會者は平井改良課長で各講演は一時間乃至二時間に及び何れも有益なるものであつたが、特に混凝土工事に關するものは多大の注意を喚起した様であつた。

### — 14頁よりつゞく —

是は節炭器を通過したる煙道瓦斯の餘熱を以て強制通風を加熱する装置にして汽罐能率を増進する利益あれども反面に燃焼室内の温度高くなる爲め炸裂發生の恐れありと懸念せらるるも只今迄の所其恐なし然れども運轉開始後日淺くして未だ適確なる判斷下し難し。

### (三) 自働警報装置

本装置 故障發生時に於ける處理の迅速を期する爲に設けたるものにて火災軸承温度上昇給水内鹽分増加等の故障發生の場合自働的に「ベル」を鳴らして警報し且つ信號燈を點じて故障の場所と種別とを指示せしむ。

### (四) トラック型配電盤

本装置は所内 3300V 電動機又は變壓器に對する配電用として設置し其の構造は全密閉函形を形成し外函には母線及制御用引込線を備へ内部車臺に油入遮斷器變成器繼電器及計器類を取付けたるものにして車臺を引出す時は外函と内部車臺とは接觸器を境界として完全に隔離せられ點檢修理に便なり